

## 2022年度 流域圏担い手づくり事例集について

'22.5.20 豊田市矢作川研究所 洲崎燈子

## 【これまでの事例集づくりについて】

山部会は2012年、流域の山の問題を「人と山村の問題」と「森林の問題」に分けて整理した。水源の森づくりを担う山村で過疎化と少子高齢化が進んでいるのが、「人と山村の問題」である。中山間地の活性化を進め、これらの問題を解決に導く糸口として、持続可能な流域作りに関わる102団体に取材を行い、2013～2016年度にかけて4冊の「山村再生担い手作り事例集」を、2017～2018年度にかけて2冊の「流域圏担い手づくり事例集」を作成した。また、2017～19年度には1年に1回、事例集づくりでできた人のつながりを深め、広めることをめざして「事例集交流会」を開催した。

2019～20年度は事例集に関する作業を休止し、流域圏懇談会10年誌を作成。その中でこれまでの事例集づくりの成果を振り返り、持続可能な流域圏づくりのためには山、川、海のエリアだけでなく、都市住民を巻き込んだネットワークづくりが必要であるという結論に至った。

2021年度には、これまでのように個別の取材記録をまとめるのではなく、都市を巻き込んだ流域圏づくりにつながるひとつのプロジェクトを取材対象とし、プロジェクトを支える複数の方にお話をうかがってその立体像を描く、新しい形の事例集を作成した。

## 事例集のあゆみ

発行年度	タイトル	調査団体数	備考
2013(H25)年度	山村再生担い手づくり事例集	21団体(山:21)	
2014(H26)年度	山村再生担い手づくり事例集Ⅱ	21団体 (山:17、川:2、海:2)	川・海の活動団体を取材先に加える
2015(H27)年度	山村再生担い手づくり事例集Ⅲ	22団体 (山:18、川:2、海:2)	
2016(H28)年度	山村再生担い手づくり事例集 その後いかがお過ごしですか？ プロジェクト	17団体(山:17)	2013年度の取材先を再取材
2017(H29)年度	流域圏担い手づくり事例集	19団体 (山:12、川:6、海:1)	山村再生担い手づくり事例集交流会開催 (於・根羽村、2017.4.15) 冊子名を流域圏担い手づくり事例集に移行
2018(H30)年度	流域圏担い手づくり事例集Ⅱ	19団体 (山:11、川:7、海:1)	流域圏担い手づくり事例集交流会2018開催 (於・佐久島、2018.4.14)
2019(R1)年度	(流域圏懇談会10年誌作成・ 担い手づくり事例集の振り返り)	—	流域圏担い手づくり事例集交流会2019開催 (於・岡崎市、2019.6.22)
2020(R2)年度			
2021(R3)年度	流域圏担い手づくり事例集Ⅲ	1プロジェクト (個人:6、施設:3)	取材対象:学童保育木造化プロジェクト

## 【事例集Ⅲ「学童保育木造化プロジェクト」】

2017年度に名古屋で設立された「森と子ども未来会議」の関与により、2021年度までに6つの学童保育所（愛知5ヶ所、沖縄1ヶ所）が木造・木質化された。プレハブだった学童の建物を木造化したことは、子どもたちの心身に絶大な好影響をもたらし、保護者や指導員、地域住民の意識を大きく変え、関わった（主に名古屋と岡崎の）林業者、製材業者、工務店、大工、建築家の間に強

い結びつきを生んだ。この事例集では、まち（名古屋）と森（岡崎）の繋がりを通じて実現した、持続可能な流域圏づくりにつながるひとつの理想的な活動を記録することができた。

### 【2022年度の事例集案】

2021年度と同様、都市を巻き込んだ流域圏づくりにつながるプロジェクトを取材対象とする。  
取材対象：「都市の木質化プロジェクト」×「旭木の駅プロジェクト」

## 森林と都市のまちづくりがつながる

名古屋市長者町と呼ばれる錦二丁目では、2011年からまちづくりの一環として「都市の木質化」に取り組んでいる。主体となっているのは、「錦二丁目まちづくり協議会」。名古屋大学の「都市の木質化プロジェクト」と連携し、行政、豊田森林組合や旭木の駅プロジェクト（豊田市旭地区）など木材供給者ともつながって、ウッドデッキを設置するなど街の木質化を進めている。

活動は、実際の木質化だけにとどまらず、年に一度の「長者町糸びす祭り」では、薪割り体験や木を使ったワークショップを実施。協議会メンバーが旭地区に行って森の健康診断や山菜摘みツアーに参加するなど、木と親しみ、中山間地との交流を進めている。

2020年3月22日、長者町のストリートウッドデッキが更新され、3代目が完成！都市の環境で自然乾燥された2代目ウッドデッキは表面を削って生まれ変わり二次利用される（都市の木質化 project Facebook より）



協議会メンバーが参加して行われた「森の健康診断」  
（豊田市旭地区）

（矢作川流域圏懇談会10年誌p134より転載）

### 取材対象者案

名畑恵さん（錦二丁目エリアマネジメント）、山田政和さん（豊田森林組合）、  
錦二丁目まちづくり協議会メンバー、旭木の駅プロジェクトメンバー ほか